

進路室だより

冬休み特集号

—光陰矢の如し—

【発行】

愛媛県立南宇和高等学校
進路課

これからの時代

教頭 武智誠治

大手コンビニチェーンのローソンは、首都圏で深夜や早朝の午前0時～5時に接客する従業員のいない「無人」の店を来春から導入すると発表しました。お客はスマートフォンを使って店に出入りし、決済もする仕組みになっているそうです。まずは2～3店舗から始めるということですが、万引きなどの対策は、監視カメラを増やして対応するとしています。試験的な取組ですが、将来は人がいない商店が多くでき、世の中の仕組みも大きく変化してくると予想されます。みなさんが、将来就職して飛び込んでいく社会は、世界を相手にしなければならないグローバルな社会であり、今までとは比較にならない急速な変化を伴う社会でもあります。このような社会は、マニュアルに沿った生き方ができない、今までの常識が通用しない社会でもあります。自分で考え、自分で行動できる人材が、今後はどの場面でも必要とされると思います。

現在の日本は、求人倍率がバブル期をしのぐ状況となっており、若者にとっては本当に就職しやすい時代となっています。しかし、人気のある企業には希望者が集中する傾向にあるため、そこにはどうしても競争が起こってきます。この競争に打ち勝つためには、すでに述べたように社会に求められる人材とはどのような人材なのかをしっかりと考え、努力し続

けることが重要だと考えています。

ただ、この競争とは、実は就職するまでのものではありません。入ってからも競争は存在し、一見競争がなさそうな学校の先生の間でも競争はあると考えています。一例を挙げれば、私が教員になってまだ間もないころ、職員室に座っていると、自分の教えている生徒が、私の前を素通りして他の先生に質問に行っている光景を見たことがあります。それは、私の実力のなさを見抜き、私自身に生徒たちが突き付けた教員失格という烙印だったと感じました。その時の衝撃と屈辱は今でも忘れません。それ以降、私は必死になって自分の実力アップを図り、あの先生に教えてもらいたいと生徒に言ってもらえる教員になろうと懸命に努力してきました。意外と競争がなく、他から評価されないと思われがちな学校の中でも、就職して働きますと、今述べたように生徒だけではなく様々な角度から厳しい評価を受けることとなります。自分はこのくらいでよいと限界を決めてしまったら、どこに就職したとしても、それ以上の向上は望めません。

南宇和高校は、本当に和やかですばらしい学校です。しかし、懸命に何かを成し遂げようという気概が少し欠けているようにも感じます。みなさんの将来は、すばらしい世界が広がっていますが、変化の激しい社会でもあります。その社会に飛び立つ前に、しっかりと学習し、新しいことに挑戦し続けることのできる強い心をこの南高で育ててほしいと思います。

将来に向けて

3学年担任 土居光太郎

本校においては、高校卒業後の進路も様々です。卒業した後も、長い人生があるみなさんは、まず自分の出口をしっかりとつかむことが重要なこととなります。

就職を考えている人は、どのような求人があり、どこで就職したいのかということを確認する必要があります。どの企業から求人がきているのかを就職指導室で見ても、現実を知るためにはよいのではないかと思います。そして、自分が20年後、30年後までそこで働けるかどうか大切だと思います。就職希望の生徒の話を聞いてみると、たまに数年後には転職することを前提に考えている人がいますが、おすすめしません。非正規雇用というのは思っている以上に不安定なものです。そしてみんなが希望する求人を獲得するのに、物をいうのは、学業の評定だということを肝に銘じて、高校生活を送りましょう。

高校卒業後に進学を考えている人は大きく大学か、専門学校に進むことになります。まず、専門学校で学んだことが本当に職にできるのかということを冷静に考える必要があると思います。社会から需要がない職種に憧れだけで大勢が殺到しても当然ごくごく一部の人しか達成することはできません。

看護や介護などは今後も大いに需要があるでしょう。しかし声優や、芸能人、漫画家になるのを目指して将来生活ができるかどうかは私には疑問です。卒業後の就労状況も見て、進むべき学校を選んでほしいと思います。

大学入試は、現在大きな変革期を迎えようとしています。数年内には新しい入試システムが導入されるでしょう。英語においては外部検定の活用が導入されるのは間違いなさそうです。1、2年生は外部の検定を受検しておいて損することは絶対にありません。3年生においては国公立の推薦入試の結果が一通り出そろい、今後の一般入試に向けて一生懸命努力する姿をうれしく思います。現在は国公立も推薦枠が増えて、本校から合格を勝ち取る生徒の多くが推薦入試を利用しています。1、2年時に推薦入試に向けてのネタを作っておくことは非常に重要なこととなります。いざ3年生になって推薦してください、といった時にネタがないと、なにを推薦したらいいのですか、ということになりかねません。

卒業後の進路は色々ですが、いずれにおいてもまず大切なことは欠席なく、健全に学校生活を送り、定期考査にこつこつと取り組むことが大前提です。3年生は目の前のゴールに向かって、最大限の努力を続けよう。1、2年生は着実に、確実に、将来を見据えて努力することを期待します。FIGHT!

3年生からの声

—後輩へのアドバイス—

進路について

3年1組 石黒 椎菜

私が進路について考えるようになったのは3年に入ってからです。あれがしたい、これがしたい、といった具体的な考えはなく、ただ漠然と就職すると決めていただけでした。3年になると自然に友達との会話でも進路のことが多くなってきます。私の周りでも〇〇関係の仕事に就きたい、〇〇がしたいと考えている友達が増えていきました。自分は何がしたいのかと考えた時、ふと頭の中に浮かんだのが販売している自分の姿でした。販売実習やアルバイトの経験から「ありがとう」の言葉にいつも励まされ、私自身も笑顔でいられたなと改めて気づかされました。

進路に対して一歩進みだした私は、これから始まっていく面接練習に向けて目標を立てました。私は、考えすぎる部分

があるため、「楽しむ」この言葉だけを胸に面接練習に臨みました。楽しむことではないと思われそうですが、逆にめんどくさいや嫌だとか思ってしまうのも何もかもが投げやりになってしまうのではないかと思います。考え方は人それぞれですが、継続していくにはポジティブにならなくてははいけません。面接練習でも予想していない質問をされることもありました。そのような時には、焦らず自分の伝えたい言葉を頭の中で大文字にしておくのが良いのではないかと思います。緊張すると顔がこわばってしまいますが、笑顔で話すのを忘れないことも大切です。試験当日、「楽しむ」ことを忘れず面接を行うことができました。緊張もあったけど、始まればあつという間に時間は過ぎていき、試験は終わりました。

私から、1、2年生に伝えたいことは1つです。何事にも「楽しむ」ことを忘れないでください。今後、嫌なことがあったとしても、その出来事はその時しかありません。だからこそ楽しんでください。進路実現に向けてみなさんも頑張ってください。



入試までの過ごし方

3年2組 石黒沙季

私は、3年生の初めに、進学から就職に切り替えて活動を始めました。7月上旬から求人票などを見て、自分がどの企業を希望するかを慎重に選びました。私は先生からお話をいただき、薦められた企業を第1希望として進路を決定しました。この、希望する企業を選ぶことが就職活動の大きな一歩となります。気になった企業や職種があれば、その企業について徹底的に調べてみましょう。給料や休暇日数だけを見て選ぶと、後に後悔してしまうこともあります。自分が納得できるまで探しましょう。

希望する企業が決まったら、次は自分を見つめなおし、自分をアピールできる準備をしましょう。面接で企業に自分を伝えられるように、普段の学校生活での言葉遣いには気を付けるようにしてください。緊張してしまったときに、使い慣れていない言葉が出てこなくなります。普段の学校生活すらも練習の場にして、試験に備えることができれば、どんなことにも冷静に対応することができると思います。

やっつけがちなのは、面接練習に力を入れすぎて筆記試験を疎かにしてしまうことです。学校では、わざわざ筆記試験の勉強をする時間はないと思ってください。各自が家で自主的にやるものとして就職活動は進められていきます。問題集を購入したが、全部解いてないなんて、無駄にしてしまうことがないようにしましょう。また、試験の前日に変わったことはしないようにしましょう。かえって、緊張します。あくまでいつも通り、練習通り、落ち着いて当日を迎えてみてください。就職試験は、自分の一生を決めるといっても過言ではありません。やれる準備をすべてやって、後悔のないように全力を出し切ってみてください。頑張ってください！



入試を終えて

3年3組 田村尚大

私が進路のことを考え出したのは、2年生の冬頃からです。それまでは、進路のことなど全く考えていませんでした。2年の後半になると、嫌でも先生から進路の話が多くなり、大学に進学することは決めていたのですが、どこの大学にするかなど具体的なことは全く決めていませんでした。その頃、勉強は頑張らないといけないと分かっていたものの漠然としており、勉強を頑張ったつもりになっていただけでした。進学するにあたって調べていくうちに、後悔が募り、今でも1、2年生の時にもっと頑張っておけば受験の時に楽になっていたと反省しています。

例えば、1、2年生の時の評定が低かった場合、評定が足りず推薦できないこともあり、なんとか推薦してもらった場合でも合格する可能性はその分低くなります。また、苦手な教科が自分の進みたい進路に必要なとその分、勉強時間を割かなくてはいけなくなり、苦手教科が理由で進路の選択が狭まる可能性もあります。1、2年生の時は、定期考査で少し

でも良い点が取れるよう頑張ってください。点が上がるうちに、自信が付き落ち着いて試験に挑めると思います。

試験当日の準備も大切です。試験会場の確認はもちろん、試験会場までの時間は計っておけば、当日余裕をもって出発することができます。私は、40分前ぐらいに会場に到着したのですが、それでも私より早く到着している人もいたので、早く行きすぎるといことはないと思います。

当たり前のようなことばかりですが、案外当たり前のことを当たり前にするのは難しいと、今になって感じます。私は、勉強や部活など学校生活で失敗が多かったので、今の1、2年生が少しでも苦労を少なく自分が希望する進路に行けるよう応援しています。



AO入試に向けて**3年4組 吉田彩乃**

私は、9月にAO入試を受験しました。進みたい学部を決めたのは2年生の3月で、受験する大学を決めたのは、3年生の夏でした。これは、他の人よりも遅い決断だったと思います。大学を決めるのは、オープンキャンパスにも行ったほうがいいので、早めに決めたほうがいいと思いました。

AO入試を受験するにあたって、私が一番役に立ったと思うことは、1年生のときから積み重ねてきたボランティア活動の経験です。南宇和高校ではボランティア体験学習を規定の時間以上参加すると認定証がもらえます。1年生のときから70時間を目指して、ボランティア活動をしてきて、達成することができました。様々なボランティア活動を通して、どんなことを考え、どんなことを学び、どんな力が培われたかということ面接でアピールすることができました。様々な活動の豊富さも大切ですが、それ以上に、活動を通して考えることが大切だと思いました。

私は、小論文と面接の試験がありました。小論文も面接も苦手だったのですが、やはり回数をこなしていくことが大切だと思いました。小論文は過去問をたくさん解きました。面接は話せる内容が何もないと苦労するので、1、2年生の時から、様々な活動をしたり、将来についてしっかり考えたりしておいたほうがいいです。私は、一次試験と二次試験があり、一次試験の後にすぐ体調を崩してしまい、大変なことになるそうだったので、体調管理には気を付けましょう。自分の将来のことについてしっかり考えて、日々頑張っていきたいです。

**これからのスケジュール**

12月22日（金）～28日（木）／冬期課外

1月13日（土）・14日（日）／大学入試センター試験

1月15日（月）／センター試験自己採点

1月19日（金）／進研記述模試③（2年）

1月20日（土）／公務員模試①（2年）

1月20日（土）／進研記述模試③（1年）

1月27日（土）／県学力テスト（1・2年）

2月3日（土）／就職模試①・公務員模試②（2年）

2月9日（金）・10日（土）／進研マーク模試①（2年）

3月3日（土）／就職模試②（2年）



オワリはじまり

3学年担任 玉井大将

南宇和高校に赴任し、もう3年が経とうとしています。宇和島から通勤していることもあり、購入したばかりの車は13万キロを走破しました。車の中では、仕事と家モードの切り替えやその日の反省をするなど、自分一人の時間としてとても貴重です。その通勤の中で、素敵な曲に出会いました。

「もうすぐ今日が終わる
やり残したことはないかい
親友と語り合ったかい
燃えるような恋をしたかい
一生忘れないような出来事に出会えたかい
かけがえのない時間を胸に刻み込んだかい
…

一生なんて一瞬さ
命を燃やしてるかい
かけがえのない時間を胸に刻み込んだかい
もうすぐ今日が終わる
もうすぐ今日が終わるかけがえのない時間を胸に刻み込んだかい

この歌詞は、かりゆし58の「オワリはじまり」です。
この曲を聴くと、自分がその日一日を全力で過ごせたか振り返ることができます。
みなさんは1日1日を有効に過ごすことができますか？
目標はありますか？
夢はありますか？
まずは、その日一日を大切に全力で過ごしてください。
そして、毎日自己ベストを更新できるよう努力していこう。

3年生アンケート

- ・ 早め早めの行動が大事だと感じました
- ・ 面接のとき笑顔を絶やさないようにする
- ・ 日々の努力は絶対に無駄にならないので、コツコツと努力することを忘れないでください。
- ・ 自分の将来が全て決まっている訳では無いからこそ、今の勉強を頑張って、視野を広げてください。
- ・ 自分の行きたいところについてよく調べるといいと思います。
- ・ 就職活動になると、面接練習が多くあり最初はみんなうまくいかないことが多いのでしんどいですが、コツコツみんな積み上げていくことで楽しく、面接練習をすることが出来充実した時期になります。また、就職活動を通して学べることも多いので頑張ってください！
- ・ 普段の考査を疎かにしていると自分の進路の幅が狭まるので、コツコツ毎回やっておくべきです。
- ・ 面接は、笑顔で自分の思うまを伝える
- ・ いろいろな人の話を聞いてみよう
- ・ 面接は笑顔ではきはきと言ったらいいと思います。また、行きたい学校についてしっかりと調べておいたら面接ノートを作るときに楽です。面接は面接ノートを何度も何度も読んだら完璧にできます！
- ・ 就職面接では前もって練習をしましょう。そこから先生の指導が入りますが、挫けずに家で何度も何度も練習することで就職試験でスムーズに面接することができます。
- ・ 就職面接時は、「笑顔・大きな声・ゆっくり話す」の3点を忘れずに！
- ・ 過去問を解いて、傾向を読み取る
- ・ 学校の過去問を何回も解き直すことが大切です。
- ・ 面接練習でたくさんの先生に協力してもらうことで、様々な意見をもらうことができ、質問に対応できてよかったです。
- ・ 時間の使い方を見直すことが進路実現の第一歩。
- ・ 夏休み中から先生に面接練習の予約を早めにとっておいた方が良いです。
- ・ 必要なことを全てやれば必ず次に進めると思います。

- ・ 進路のことは1年生の頃からちゃんと考えておいたほうが良いです。進学、就職とかではなくもっと具体的に考えてどいう学部、学科まで決めておく方が自分の頑張るモチベーションになると思います！
- ・ 1年の時からボランティア活動など様々な経験をしていた方が良いと思う。
- ・ 少しずつでもいいので進路のことを考えて自分に必要なことを早く見つけてやり始めて下さい。
- ・ 小論文や面接は自信がない人も練習を重ねれば絶対にできるようになるので、自信がつくまで練習することが大事です。
- ・ 面接はいろんな先生と練習して慣れておく事が大切です。本番は何を聞かれるのか分からないので臨機応変に答える練習をしてください。
- ・ もっと早くから志望理由書や面接ノートを作っておけばよかった。
- ・ 面接は、多くの先生に見てもらい、いろいろな意見を聞くべきだと思います。その中で自分の言いたいことにあった意見を参考に、内容を練り直すといいと思います。
- ・ 推薦書や面接で言えるようなネタ(頑張ったこと、ボランティアなど)は3年になってからじゃ遅いので、1、2年のときに作っておいた方が良いでしょう。
- ・ 英単語は1日最低1ページくらいは覚えた方がいい。
- ・ 面接は、練習を何回もすることで自分の考えがはっきりしてきて、言いたいことが言えるようになってくるとおもいます。台本を丸々覚えて、その通りに話してしまうと棒読みになりあまり良くないとおもいます。
- ・ 小論文は早めに準備に取りかかって何回も書いてほしいのパターンを頭に入れていた方がいい。
- ・ 小論文は何回もくれば解けるようになります。今は社会がどう動いているかや、自分が学ぶとこの情報を調べておくことが大事です。先生方が親身になって指導して頂けます。
- ・ 悩む前にやる癖を付けていると何事にも便利だと思います。まず行動に移しましょう。
- ・ 面接などで、うまいことを言おうとするんじゃなくて、自分の言いたい事を言おうとした方が言いやすいです。
- ・ 日頃の行いが大事です。
- ・ 何事にも一生懸命取り組む！